

平成 25 年度事務事業評価調書

事業コード	02070302	区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行	<input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名	子育て支援ヘルパー派遣事業	担当部署名	健康福祉課		
		作成責任者職氏名	課長 尾谷 義彦	内線	340
第4次総合計画体系	(基本柱)	(基本施策)	(細施策)		
	02健康・福祉	07子育て支援の推進	03要保護・要支援児童への対応		
実施期間	<input type="checkbox"/> 単年 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成23年度～ 年度)		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助等	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	法令等の名称	千早赤阪村子育て支援ヘルパー派遣事業実施要綱 義務付け <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		

I 事務事業の概要<Plan>

<p>(1)事務事業の目的及び内容</p> <p>①目的</p> <p>養育支援が特に必要であると判断した家庭に対し、ヘルパーがその居宅を訪問し、養育に関する指導、助言、家事援助を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する。</p> <p>②内容</p> <p>家事援助等のヘルパー派遣する。</p>	<p>(2)対象(誰を対象とするのか)</p> <p>支援を必要とする家庭</p>
<p>(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)</p> <p>家庭の適切な養育の実施</p>	<p>(4)事務事業を進める上での課題や問題</p> <p>財源の確保</p>

II 事務事業の実施<Do>

(1)事務事業の事業費及びコスト費								
		23 年度 実績	24 年度		25 年度 事業費(見込)	26 年度 事業費(見込)		
			事業費(予算)	実績(見込)				
事業費(見込含む)(千円)(A)		72	300	120	300	300		
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金	72	300	120	300	300		
	分担金・負担金							
	使用料・手数料							
	起債							
	その他の特財一般財源	0	0	0	0	0		
人件費	一般職員所要人員(人)(B)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05		
	一般職員人件費(平均給与×(B))(千円)(C)	277	277	277	277	277		
総コスト費(千円)(A+C)		349	577	397	577	577		
人口あたりコスト(円)		58	95	66	95	95		
(2)成果指標等								
番号	指標区分	指標名称	単位	24 年度			25 年度 目標値	26 年度 目標値
				目標値	実績値	達成率(%)		
①	目標指標	利用者数	人	5	2	40%	5	5
②	目標指標							
③	目標指標							

○目標指標評価値(達成率平均値) 40% / 1 = 40% (A)

III 事務事業の評価<Check>

(1)成果の自己検証		
評価項目	評価結果	評価の理由及びその考え方
①妥当性 ※施策の目的が村の政策体系に貢献しているか	3 4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	事業の目的が、第4次千早赤阪村総合計画第1期実行計画の子育て支援の推進に概ね貢献している。
②有効性 ※期待された効果が得られているか	4 4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	利用の件数が少ないが、支援を必要とする家庭に養育に関する指導、助言、家事援助を行い、当該家庭の適切な養育を実施している。
③効率性 ※効率的に進められているか	2 4. 非常に効率が良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	支援を必要とする家庭に、抜け目なくこの制度を利用してもらえるよう村民へ周知を図る。
④公平性 ※受益や負担が公平になっているか	3 4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	現在、利用料を無料としているが、今後利用の増加や自主財源を必要とする場合、利用者に負担を求めるか検討が必要である。

○事務事業評価値 (①～④の合計/16)	12 / 16	75%	(B)
-------------------------	---------	-----	-----

(2)検証結果			
目標指標評価値 (A)	事務事業評価値 (B)	総合評価値 (A)+(B)/2	評価ランク(改善の目安)
40%	75%	58%	c
a: 90%以上(現状維持又は拡充) d: 30~49%(休止・廃止又は縮小) b: 70~89%(見直し又は現状維持) e: 30%未満(休止・廃止) c: 50~69%(縮小又は見直し改善)			

IV 事務事業改善の方向性<Action>

(1)改善の方向性	
①改善の方向性(自己評価)	
B	← A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
②改善の方向性の理由、改善する上での具体的な改善策や課題等	
養育家庭に対する支援策であり、子育てしやすい環境、受け皿として必要な事業であり、引き続き実施する。	

V 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)

(1)政策担当結果	
養育家庭に対する支援策であり、子育てしやすい環境、受け皿として必要な事業であり、引き続き実施する。	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(2)第三者による有識者会議結果	
	/ A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(3)行政経営戦略会議結果	
養育家庭に対する支援策であり、子育てしやすい環境、受け皿として必要な事業であり、引き続き実施する。	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止